

地盤工学委員会「斜面工学研究小委員会」委員の公募

地盤工学委員会では、以下の研究小委員会の第 期活動を 2005 年 6 月より開始することにいたしました。この小委員会活動に積極的に参加いただける方を募集しますので、奮ってご応募いただくよう、ご案内いたします。

1.委員会名称：斜面工学研究小委員会

委員長 後藤 聡（山梨大学大学院）

副委員長 稲垣秀輝（(株)環境地質）

2.目的

日本は、山地の占める割合が大きく平地が少ないという国土の特徴を持っている。さらに、日本は人口が1億人を超え、住宅地は山地まで拡大してきている。古来、山地には斜面を利用して畑地や棚田や森林などが造られ、居住地もそれらと共存してきた。一方、道路や鉄道の建設の際には、盛土や切土などの人工改変により新たな斜面が作られている。このように日本は、とても斜面とのつきあいが深い国である。加えて、地震・火山国であり、梅雨前線や台風による豪雨も多く、斜面においては地盤災害（斜面崩壊、地滑り、土石流等）が毎年のように発生している。

このような背景から、斜面における地盤災害の防災・軽減は、重要な研究テーマであるが、人間と斜面が共存するためには、機能のみを重視した斜面だけではなく、環境や生態系、さらには計画や景観も考慮した新しい斜面の考え方がより重要であると思われる。そこで、本小委員会では、以下の4つのテーマ（案）に対してWGを組織して、総合科学としての斜面を検討する予定である。土木にこだわらず自然科学、社会科学としての新しい斜面を考えたいので、委員会構成も他学会も含め幅広く委員を公募したい。

1. 災害、2. 維持・管理、3. 環境・生態系、4. 計画・景観・廃棄物

第 期小委員会活動については、以下のHPに公開しています。その活動成果の一つとして、平成17年に斜面に関する一般書を刊行する予定です。

<http://www.jsce.or.jp/committee/jiban/slope/index.html>

3.活動期間：平成17年度～平成19年度（3年間）

4.応募締切日：6月27日〔月〕

5.応募方法：本委員会に参加を希望される方は、(1)氏名、(2)所属、(3)連絡先住所、(4)連絡先のTEL、FAX、E-mail、(5)本委員会において取り組みたいWGの名称（複数可）、(6)

どのような事項について、委員会活動に貢献できるか、などを A4 用紙 1 枚程度にまとめ、E-mail あるいは FAX にて下記までご送付ください。

6.問合・申込先：後藤 聡（山梨大学大学院医学工学総合研究部）

E-mail：goto@ccn.yamanashi.ac.jp

TEL 055-220-8526 / FAX 055-220-8527